

西防火協力会 だより

第16号

2023.3月1日発行

- ・令和5年 東大阪市消防出初式挙行
- ・第39回消防操法競技大会
- ・文化財防火デーに伴う消防訓練
- ・令和5年 林野火災実動訓練
- ・春季全国火災予防運動のお知らせ
- ・新任消防士紹介
- ・令和4年 救急・火災統計
- ・編集後記

【発行】

西防火協力会

(東大阪市西消防署内)

TEL 06-6788-7198

令和5年 新春恒例の 東大阪市消防出初式挙行



大濱消防団長開式のことば



松尾市議会議長祝辞



野田市市長式辞

令和5年1月8日(日) 10時から11時半の間、花園中央公園において、鶴原消防局長、大濱消防団長の指揮のもと今年一年の消防・防災にかける消防職員・消防団員の気迫と決意の消防出初式が行われました。

野田市長の式辞及び松尾市議会議長からの祝辞に対して、鶴原消防局長から「近年消防を取り巻く環境は大きく変化しており、特殊災害や地震、集中豪雨など様々な災害が全国各地で発生している状況でございます。このように、複雑多様化、激甚化している災害等に対し、迅速かつ的確に対応をしていくため、警防体制の充実強化と各業務の高度化、専門化をさらに進め、市民の皆様がより一層安心して暮らすことができるよう総合的な消防力の強化を図っていく所存でございます」との力強い答辞が述べられました。



出初式全体



鶴原消防局長答辞

第39回 消防操法競技大会を3年ぶりに開催



この大会は、工場、事業所に備え付けの消火器や屋内消火栓の取扱の習熟と消防訓練の向上を目的として、毎年開催しておりましたが、コロナ禍の影響で今回は3年ぶりに10月11日に八戸ノ里公園多目的広場での開催となりました。

消火器操法の部

この操法は、2名一組で22m先の火災標的を素早く消火するまでの時間を競います。



	男子の部	女子の部	混成の部
優勝	近畿車輛 Aチーム	近畿大学 Aチーム	近畿車輛
準優勝	近畿大学	近畿車輛	近畿大学
敢闘賞	近畿車輛 Bチーム	—	アンダーデザイン(株)

屋内消火栓操法の部

この操法は、44m先の火災標的を素早く消火するまでの時間と屋内消火栓設備やホース等の正確な取扱方法、さらには、伝令要領、活動姿勢なども採点に加味されます。



優勝	近畿大学
準優勝	㈱ホーライ
敢闘賞	明和グラビア(株)

受賞された皆様には、おめでとうございます！

防火協力会の2つの部会について

西防火協力会には、危険物安全部会と自衛消防隊連合会の2つの部会があります。

危険物安全部会は、防火協力会会員の中から、危険物取扱い及びこれに準ずる事業所等（以下「危険物等」という）の火災予防の徹底強化を図るため、遵法精神の高揚並びに危険物研究と防火施設の整備向上を図ることを目的として組織されました。この様なことから本会会員と区別されています。

また、自衛消防隊連合会も同じく防火協力会会員で、自衛消防隊を組織（消防計画を作成し、消火隊を編制している組織）している工場、事業所等で火災予防

その他事故防止についての研究、消防機械器具及び消防用設備等の取扱い習熟、保存手入れの研究、消防訓練の向上研究、消防署及び他の施設等の見学や例会を開催し、会員相互の連絡懇談、その他の共同研究を目的として組織されており、本会会員と区別されています。

両部会とも、「東大阪市管内の無火災を目標に、自主積極的に火災予防の徹底強化を図り、市民の警火思想の普及、併せて東大阪市西消防署及び消防局の各般の施策の推進に協力すること」と志を一にしており、西消防署の施策への力強い応援組織となっています。

文化財防火デーに伴う消防訓練

令和5年1月20日(金)に、若江南町2丁目3番9号 若江鏡神社において、文化財防火デー(毎年1月26日)の一環行事として、文化財を火災等の災害から守ること。併せて、文化財関係者及び市民の文化財愛護に関する意識及び防火意識の高揚を図ることを目的として、消防訓練を実施しました。



文化財の搬送訓練



一斉放水の様子

令和5年 林野火災実動訓練

令和5年2月17日(金)に上四条町1852先客坊谷ハイキングコース付近一帯で、消防局長以下140名、消防車両18台参加のもと、林野火災実動訓練を実施しました。



林野での消火訓練

春季

全国火災予防運動のお知らせ

期間：令和5年 3月1日(水)から3月7日(火)まで

・2022年度 全国統一防火標語・

お出かけは マスク戸締り 火の用心



春の消防イベント実施します

日時 2023.3.11(土) 場所 フレスポ東大阪
東大阪市福田新町3丁目9番-64

新型コロナウイルスは収束しつつありますが、感染予防対策をしていただき、皆様のご参加よろしくお祈いします。



新任消防士紹介

令和4年10月1日付で新任消防士が長堂分署に配属されました。

左：岡野消防士、中央：前田消防士、右：松田消防士です。
元気いっぱいの三人です。お見かけになられたら気軽に声をかけてやってください。

編集後記

早いもので、今年も6分の一が過ぎました。今月末には、桜の便りも聞かれることでしょう。

私も、丸4年この編集作業にあたって参りましたが、文才とセンスのなさで皆様の目を引きつけることが出来ず、反省しきりの毎日であります。来年度の事業が滞りなく実施

できますよう準備を進めておりますが、企画力の無さは否めず、皆様のご意見、ご忠告がなければなりません。会員の皆様にご不便をおかけしていないか、会員の皆様のご厚志が、消防施策にちゃんと反映しているかどうかについて、しっかりと見極めてパイプ役を務めて参りたいと思っております。どうぞこれからもご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年中の救急・火災統計

令和3年と比べ、令和4年中の火災件数は、7件減少しました。建物火災が72件、車両火災が13件、その他が39件となり、亡くなられた方が2人となっています。原因別では、放火(疑いを含む)が24件で最も多く、たばこが19件で2番目に多くなっています。損害額は、10億6,540万円となり、8億6千万円の増加となっています。(速報値)

なお、火災による死者は、建物火災による2名となっています。救急は、高齢化社会による救急需要の増加とコロナ感染症の影響もあって、大幅な増加となりました。

内訳としては、速報値ですが急病が全体の71%で最も多く、次いで一般負傷の14%、交通事故の7%となっています。

	令和4年	令和3年	増・減(△減)
救急件数	35,742	29,689	6,053
火災件数	124	131	△7